

最新情報

WGP 第3戦 フランスGP にてピアッジが3位：表彰台獲得！

02/05/31

5月19日、フランスル・マンにてWGP第3戦が行われた。雨交じりのあいにくのコンディションの中、ホンダのV.ロッシ、宇川、ヤマハ-MOTULのM.ピアッジ、C.チェカのトップ争いとなる。あいにく9ラップ目にチェカは転倒・リタイヤを喫するが、ピアッジはそのままトップ争いを続け、トップのロッシからわずか、0.604秒差で3位となり、今期初となる表彰台を獲得した。テレフォニカ・モビスター・スズキ-MOTULのK.ロバーツも5位と、入賞を果たした。



リザルト：

順位	ライダー	メーカー	タイム/差
1	V.ロッシ	HONDA	34'22.335
2	宇川 徹	HONDA	+0.217
3	マックス・ピアッジ	YAMAHA	+0.604
4	阿部 典史	YAMAHA	+1.701
5	K.ロバーツ	SUZUKI	+8.464

WRC第6戦、アルゼンチンラウンド P.ソルバーク 2位！（5/16-19）



WRC第6戦となる、「第22回アルゼンチンラリー」が5月16日から19日までの間行われた。スバル-MOTUL期待のエース、T.マキネンは過去3回ここで優勝しており、またP.ソルバークも過去3戦5位入賞しており、お互い優勝を狙いたいところ。LEG 2をマキネン、トップ、ソルバーク4位で終わり、最終日に期待がかかったが、SS21でM.グロンホルム（プジョー）にトップを奪われた直後にコースアウト、5回転しながら落ちて行き、痛恨のリタイヤ。チェッカー後も、グロンホルムが失格、一旦は繰上げ優勝となったバーンズも再車検で失格。サインツ（フォード）が繰り上げ優勝、P.ソルバークも2位となる。また、P-WRCに出場する新井選手はクラス2位、総合でも11位と健闘した。

リザルト：

1 C.サインツ	Ford	4:08:09.1
2 P.ソルバーク	Subaru	+4.0
3 C.マクレー	Ford	+2:19.1
4 M.マーチン	Ford	+2:52.4
5 T.ガルデマイスター	Skoda	+5:18.8
6 K.エリクソン	Skoda	+6:16.6
7 J.カンクネン	Hyundai	+8:03.3
8 A.マクレー	Mitsubishi	+8:49.6
9 G.ポッツ	Skoda	+13:58.6
10 R.フェレイロス	Mitsubishi(P-1st)	+24:18.5
11 T.アライ	Subaru(P-2nd)	+24:48.6

ドライバーズランキング：

1 M.グロンホルム	Peugeot
2 G.パニッツィ	Peugeot
3 R.バーンズ	Peugeot
3 C.サインツ	Ford
5 T.マキネン	Subaru
6 P.ソルバーク	Subaru

マニュファクチャラーズランキング：

1 プジョー	68
2 フォード	41
3 スバル	33
4 三菱	6

全日本GT選手権 ユニシアジェックスシルビア - MOTUL優勝！（5/26）



5月26日、スポーツランドSUGO（宮城県）で行われた全日本GT選手権第3戦にて、GT300クラスに参戦する「ユニシアジェックスシルビア - MOTUL/ハセミモータースポーツ」がクラスポールからのスタートをし、一時は順位を下げる中4回もセーフティカーが入る混乱をうまくかわし、クラス初優勝を飾った。

全日本ロードレース選手権 第3戦 鈴鹿GP250でRC甲子園 - MOTUL優勝！

HITMAN RC甲子園YAMAHA - MOTUL（嘉陽哲久・カウテック）が5月26日に鈴鹿サーキットにて行われた、全日本ロードレース選手権第3戦において、GP250で今期初優勝を飾った。

嘉陽はポールポジションからのスタートだったが、小山（YAMAHA）との激しいトップ争いを最終ラップまで続け、最後に小山のミスを誘い、見事優勝を勝ち取った。



MOTUL AUTOGLYM 総輸入発売元

テクノイル・ジャポンk.k.

〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-34-12

：045-592-9629 勳：045-592-9646

<http://www.technoil.co.jp>

☎ 0120-359-300